

科目名		法医学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間	(1単位)	配当学年・時期	救急救命士科1年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

救急現場で心肺停止状態の傷病者に遭遇した場合、概要を把握し的確な判断ができる。

〔授業全体の内容の概要〕

テキストに準じた講義。

〔講師の実務経験〕

医師 臨床経験：大阪医科大学法医学教室

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

特に死体現象について正確な知識を有する。

回数	講義内容
1	法医学総論
2	早期死体現象
3	晩期死体現象
4	創傷1総論
5	創傷2
6	窒息1
7	窒息2・焼死
8	電撃死・嬰兒殺・中毒
	定期筆記試験

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
救急救命士標準テキスト上巻		へるす出版

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

終講時試験。履修規定に準じる。